

自民党 衆議院議員

月刊 さいとう 健

第2章 スタート!



責任・情熱
確かなビジョン

近況ご報告

皆様のおかげで、さいとう健は、国政の舞台に立つことができました。

平成18年4月の千葉七区の補欠選挙で955票差で敗れて以来、この夏の総選挙まで1200日間、さいとう健は、ひたすら選挙運動にまい進してまいりました。毎朝駅頭に立ち、冬の日も、コートも着ず、マフラーもせず、手袋もしないで、2時間ぐらい寒風の中、訴え続けました。また、小さな会合にも積極的に顔を出し、少しでもさいとう健という人間を知ってもらおうと、最大限の努力をいたしてまいりました。ある方が言いました。「尊敬は票にならない。同情のみが票になる。」と。

この1200日は、さいとう健にとって何だったのか。それは、2度目の産道だったかもしれません。振り返ればそれは、何ゆえにこの道を進むのか、何のためにここまでして国政の道に進まねばならないのか、自問自答の日々でもありました。

「今までこの国の将来が危うい。何が何でもやるんだ。」

言葉にすれば当たり前に聞こえるかも知れませんが、この3年4ヶ月ほどの間に、この言葉が、骨の髄まで染み渡りました。落選したからこそ、鉄の決心ができたんだと思します。

また、この間、人の情けのありがたさを感じました。このままではこの国の将来が危うい。何が何でもやるんだ。」



プロフィール

昭和34年 6月14日東京生まれ

昭和58年 通商産業省入省

中小企業庁金融課、通商産業大臣秘書官、経済産業省電力基盤整備課長などを歴任

平成16年埼玉県副知事(出向)

平成18年衆議院千葉7区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗

平成21年 第45回衆議院総選挙において、皆様より104,262票のご支援を頂き、比例南関東ブロックで初当選。

現在は、引き続き千葉7区支部長として活動するとともに
党的立派に奮闘中。

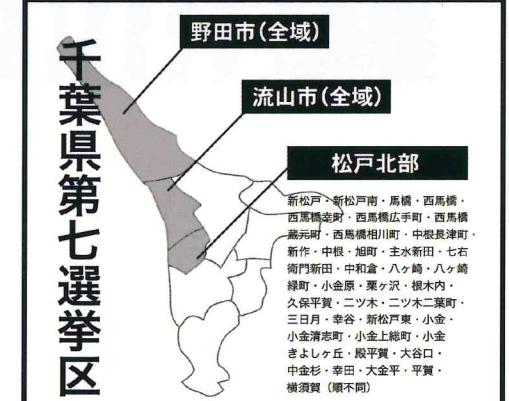
(趣味) 読書、カラオケ、ハンドボール(大学時代は体育会キャプテン)

(好きな食べ物) ラーメン、焼き肉(特にカルビとハラミ)

(学歴) 東京大学卒業、ハーバード大学修士

東京大学非常勤講師(平成14~15年)

(現在) 衆議院環境委員会理事、議院運営委員会委員他
自由民主党環境部会長、行政改革推進本部幹事、女性局次長他



携帯用メールマガジンも開設しました

さいとう健
携帯サイト開設
QRコード

